

芸術ニュースは世界へ発信するワールド・ステージ

週刊 芸術新聞

発行 アグリーシステム 週刊芸術新聞編集部
本社：千葉県茂原市渋谷1016-12 agree@green.ocn.ne.jp
支局：神奈川県小田原市東町1-8-18
ashigara.shinbun@nifty.com

= 本紙提供 =
上総ネットラジオ
あしがらネット
今朝の波情報（音声と英訳文）
は、常に目新しいニュースにより
ネット上に提供！

今週の注目展覧会



2011年の多く、伝統的な立体的表現となつてい
る。【工芸美術】陶
器、磁器や漆、紙工芸
のから人形にいたる
ガレまで、多種多彩な
材質・形態の作品
《Eが多い》
【書】古典を尊
重しつつ、上質、
山ハイクオリティ、
中新鮮で創造性豊かな
な作品。

第44回 日本美術展覧会

日展

東京を皮切りに全国に巡回展示

”日本の美はここから”
”と言われる日本が誇る、
現代作家の新作、日本画、
洋画、彫刻、工芸美術、
書など約3000点を一同に会す、
1907年明治40年文展から始
まった日本最大の公募展
”日展（日本美術展覧会）”
。

場を巡回展示されることになつ
ている。
”楽しく見る各作品”
【日本画】幅が広く、具象的で親しみやすい作品が多い。
【洋画】写実的で鮮やかな作品が多く、伝統的に女性や風景を題材にした作品が目立つ。
【彫刻】写実的な分かりやすい具象彫刻が基調で着衣や裸体の人物像の作品が



新井光風 《和之至》2011年

次号は
11月15日発行

【メモ】 11月2日（金）12月9日

国立新美術館（東京都港区六本木7-2-2）
TEL03 5777 8600（ハローダイヤル）
一般1200円 高・大学生700円 小・中学生は無料 11月12日（月）は「日展の日」は入場無料になります。毎週火曜日休館。
諸橋近代美術館（福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峰1093番23） 一般・大学生950円、高校生500円、小・中学生200円*毎週土曜日、小・中学生は無料
電話0241(37)1088

熱海湾を一望でき、眺望ナンバーワンの美術館
MOA美術館（静岡県熱海市桃山町26-1）電話0557(84)2511 一般1600円、高大生800円、中学生以下無料、65歳以上1200円
木曜日休（祝日は閉館）
JR熱海駅下車徒歩4番のりばMOA美術館行8分



平安時代 菊
江戸時代 菊
明治時代 菊

『伝統の古典菊』

菊は、わが国を代表する園芸植物のひとつである。平安時代の宮廷で、すでに菊花の宴が流行しているこ

と、か
ら、律
令期に
他の文
物とと
もに中
国から
もたら
された
と考え
らる。本
展で

国立歴史民族博物館

メ

11月6日
(火) ~ 12月2日(日)

国立歴史民俗博物館

第3展示室(千葉県佐倉市城内町1-17) TEL 043-486-0123



チョコレート展

国立科学博物館

本展は、世界中で最も愛されている食べ物の一つ、チョコレートに焦点をあて、原料の力カオを育む自然の恵みやチョコレートを発明した人類の智慧と工夫を、200点を超える展示物を通じて明らかにする。

普及したチョコレートカップ、江戸時代の長崎で記されたチョコレートに関する文献なども展示され、チョコレートの歴史をたどることができる。

また、入場者が力カオ豆になった気分、チョコレートになるまでの製造プロセスを体感できるチョコレート工場もみどころとなっている。

メ

11月3日
(土・祝) ~ 2013年2月24日(日)

国立科学博物館 東京・上野公園) TEL 03-5777-8600 (ハロイダイヤル) 一般・大学生1400円 小・中学生600円 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

開館30周年記念 所蔵名品展

日本の陶磁

六古窯を中心に

MOA美術館は、本年、開館30周年を迎え、記念し、

年頭より、琳派、岩佐又兵衛の絵巻群、仏教美術、肉筆浮世絵等、代表的な所蔵作品の展覧会を開催してきた。開館30周年の最後を飾るのが、「日本陶磁器」。

当館の日本陶磁器コレクションは、野々村仁清作、色絵藤花文茶壺(国宝)を筆頭に、各時代、各分野の優品が網羅されているのが特色。平安時代後期から室町時代にかけて制作され、素朴な味わいで人気の高い常滑、越前、信楽、丹波、備前、瀬戸の、一般に「六古窯」と呼ばれる窯場で生まれた壺、甕などを中心に取り上げ、更に、縄文時代の

メ

11月16日
(金) ~ 12月24日(土)

MOA美術館(静岡県熱海市桃山町261-2) TEL 05571-8412 511 一般1600円 高大生800円 満65才以上1200円 中学生以下無料 毎週木曜日休館

一般420円 高校生・大学生250円 小中学生無料

月曜日休館

月曜日休館

日本の歴史・文化の流れの中から論点を絞ったテーマを選んだ展示

国立歴史民俗博物館(千葉県佐倉市城内町1-17) 電話03(5777)8600 (5777) 8600 (ハロイダイヤル) 一般420円、高校・大学生250円、中学生以下は無料 月曜日休

着物、帯、のれん、屏風、額絵、絵本 など多岐にわたる

静岡市立芹沢銈介美術館(静岡市駿河区登呂5の10の5) 電話054(282)522 一般410円、高大生250円、月曜日休

庭園ゾーン
書院ゾーン
体験ゾーン
展示ゾーン

北九州市立小倉城庭園(北九州市小倉北区城内1の2) 電話093(582)2747 会期中無休

特集

東京・青山のど真ん中に 新美術館オープン

伊藤忠青山アートスクエア

ひさしく美術館のオープンが見られなかったが、このほど東京・青山に大手商社の伊藤忠商事株式会社

（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡藤正広）が、社会貢献活動の一環として、アートを通じた「次世

代育成」、「地域貢献」、

「国内外の芸術や文化の振興」を目的とした「ギャラリースペース」「伊藤忠青山アートスクエア」を10月26日に東京本社に隣接する商業施設「アイプラザ」にオープンした。アートを通じて次世

代育成、地域貢献の拠点の「伊藤忠青山アートスクエア」は、4つのテーマに沿った企画展を年5〜6本開催する予定。

【特別企画展】

「障害者自立支援」や「環境保全」など社会的課題に対するメッセージ性の高いアーティストの作品展示。

【若手アーティスト支援】

「若手アーティスト支援」

【地域イベントとの連携】

「在日各国大使館との連携」

【在日各国大使館との連携】

在日各国大使館と連携し、当該国の芸術・文化の振興に貢献

伊藤忠青山アートスクエア

東京都港区北青山2-1-1 シーアイプラザB1 喫茶併設
開館時間は各企画展の開催概要に準ずる

「国内外の芸術や文化の振興」を目的とした「ギャラリースペース」「伊藤忠青山アートスクエア」を10月26日に東京本社に隣接する商業施設「アイプラザ」にオープンした。アートを通じて次世



「若手アーティスト支援」

「若手アーティスト支援」

オープン記念

ねむの木のことばとまじりこぼれアート展

前号でも紹介しましたが、企画第一弾として、ねむの木学園創立45周年記念「ねむの木のこどもたちとまり子美術展」を開催することが決定している。

今回の展示では、これまで国内のみならずパリやニューヨークなどで延べ500万人を魅了してきた、ねむの木学園のこどもたちの絵画・友禅などの作品を展示する。

ケラー教育賞、ヴァルナ国際赤十字映画祭スペシャルグランプリ（映画：ねむの木の詩がきこえる）など数多くの賞を受賞し、2004年には東京都名誉都民としても顕彰されていることは知られている。

「ねむの木学園」（静岡県掛川市 宮城まり子園長）は1968年に日本初の肢体不自由児療護施設として発足。創立45周年とな

宮城まり子園長は長年にわたる児童福祉、教育向上の功績が認められ、ベストロッチー教育賞、ヘレン・

なお、入場料は全額がねむの木学園の活動に充てられます。

